

令和7年度 吉原小学校 学校関係者評価結果と考察

(1) 学校関係者評価

① 学校評価委員会構成員(6名)

学校運営協議会委員 仲松 浩次(吉原公民館長) 狩俣 武市(吉原公民館総務)
東 輝文(前PTA会長) 岡田真由美(現PTA会長)
清水ちか子(第18代校長) 池村多喜美(地域)

学校職員 高木健一郎(校長) 大底和智(教務)

② 評価委員による学校評価

(A よい、 B どちらかといえばよい、 C どちらかといえばわるい、 D わるい)

番号	評価項目	説明者	評価資料	評価
1	本校の特色ある取組	校長	プレゼン	A 6人
2	学力向上推進について	教務	資料	A 5人 B 1人
3	生徒指導について	教務	資料	A 6人
4	学校評価報告について	校長	資料	A 6人
5	学校評価委員会の実施時期・方法は適切か。	教務	1月15日(木) 10:00～	A 3人 B 3人

【 ○成果、感想等 ●課題 ▲改善点 】

○学校運営協議会委員として久しぶりに学校を訪問し、元気な子ども達に会い、校長から学校の様子を聞いたり授業参観をしたりして、楽しくて委員を引き受けて良かったと思うと同時に、協議会が3回だけでなく、毎月1回気軽にできたら良いのにと思いました。

○▲学校評価を見ると校長の学校経営手腕により教職員が全員協力の基で教育活動の充実を図り子ども達が楽しい学校づくりを行い、保護者地域の方々から信頼を得ていることがよく分かりました。とてもいい学校経営をされていると思います。

少し、気になったことは

①学力向上推進で、子ども達にどんな課題があり、どんな対策をしているのか。

②今の子ども達はインターネットやスマホが身近にありゲームを楽しんだり、スイッチ一つで調べ物が簡単にできたりするが、じっくり本を読む読書活動は動だろうか。等、子ども達の今の様子がわかる報告があれば良かったかなと思います。

○初めて参加させて頂き吉原小学校の評価はすべてAにしました。先生方の子ども達のために一生懸命の愛情が感じられるからでした。地域の方々や保護者に信頼されとても素晴らしい学校です。
(次ページにつづく)

○運営協議会委員に参加させて頂き、吉原小学校が石垣島で一番素晴らしい学校といえます。1年間を通して学校の取り組み方に感謝いたしました。ありがとうございました。

○吉原小学校児童は自分からすすんであいさつをする。毎日、学校が楽しいと思います。

○学校、地域、保護者等関係者が集まり、学校運営について知り、話し合いのできる貴重な場を設けてくださりありがとうございました。準備してくださったスライド、資料、授業参観、給食体験を通じて吉原小の現状をよく知ることができ、素敵な小学校だと改めて感じました。限られた時間だとは思いますが、参加者の元校長先生や地域の方々のご意見やお話など、もう少し聞ける時間があったら嬉しかったです。また、学力や生活の問題点の原因のひとつに極小規模校であることによるコミュニケーション不足も無視できない課題なのではと感じ、今の問題点と今後の課題がよくわかりました。今後も、学校、地域、保護者の話し合いにより、子ども達によりよい環境ができればと思います。

▲授業参観は、あっても、1回でよかったのではないかな。

▲学校の報告以外に、委員のフリートークの時間をとって、雑談できる環境をつくった方がいろんな話や意見が出てくるのかもしれないと思った。

【次年度に向けての考察】

○年間3回の学校運営協議会を計画的に開催することができたことを成果ととらえ、次年度以降も年間3回の協議会を開催することができるようにする。

○全体的に学校運営に関して高い評価をしていただいた。学校職員、子ども達、保護者、地域がチームとして一体となった学校運営を次年度も続けていきたい。

●学力向上推進について学校の課題を具体的にあげることができるようにする。

●子ども達の読書活動について、次年度は教育課程編成により、読書時間を増やすような取組を行う。

●協議会の内容について、委員の意見をもとに、内容を検討する。